

カブ本来の味をピクルスに

埼玉・川越市
吉田駿介さん

まろやか枝豆も好評



カブと枝豆の商品
を手に吉田さん

カブや枝豆などの
野菜を栽培し
ている。

吉田さんのカ
ブは形も品質も
良く、地域の品
評会で受賞した
りテレビで紹介
されてきた。

【埼玉】川越市のY.O. Shidaファーム代表
取締役の吉田駿介さん
(27)は、父母らと共に

ぶ」の呼び名で消費者の
人気が高い。枝豆は日本
ソムリエ協会が主催する
全国えだまめ選手権で昨

年、銅賞を受賞。コクと
まろやかな味わいが特長
で、幅広い世代に人気
だ。

吉田さんは2年前に代
表取締役となってから、
ユーチューブと自社公式
ラインで情報を発信。

「消費者に野菜が届くま
での過程を知ってもらっ
ことで、野菜をよりおい
しく食べてもらえるので
は」と話す。加工品にも

挑戦し、「バジル風ピク
ルス」の名でカブの漬物
を販売している。カブ本
来の味を大事にして作っ
た自慢の一品だ。

「農業は、多くの人の
食を支えるすばらしい職
業」と吉田さん。ホーム
ページを見て、遠くから

買いに来る人も多い。
「川越にはおいしい野
菜があることを全国の消
費者に伝えたい。そのた
めにも、もっともっとP
Rしていく」と吉田さん
は熱く語る。

は熱く語る。